

目 次

第1章	グラウチング技術指針の対応状況	1
1.1	調査対象ダム	1
1.2	改訂グラウチング技術指針の対応状況による分類	2
第2章	グラウチングおよび試験湛水結果の概要	3
2.1	各ダムの基礎排水量およびブルドン管圧力	3
2.2	グラウチングおよび試験湛水結果の概要整理項目	3
2.3	益田川ダム (Aグループ)	6
2.4	朝 鍋ダム (Aグループ)	17
2.5	河 平ダム (Aグループ)	28
2.6	我喜屋ダム (Aグループ)	39
2.7	小 浦ダム (Aグループ)	50
2.8	つづらダム (Aグループ)	61
2.9	深 城ダム (Bグループ)	72
2.10	上津浦ダム (Bグループ)	83
2.11	余 地ダム (Bグループ)	94
2.12	九 谷ダム (Cグループ)	105
2.13	三室川ダム (Cグループ)	116
第3章	グラウチング効果と試験湛水結果	127
3.1	貯水池水深と基礎排水量の関係	128
3.2	貯水池水深と揚圧力の関係	130
3.3	貯水池水深と「貯水池水深と揚圧力の比」の関係	132
3.4	貯水池水深と揚圧力の比のヒストグラム	134
3.5	貯水池水深と基礎排水ルジオン値の関係	136
3.6	基礎排水ルジオン値縦断図	138

3.7	ダム規模と全基礎排水量の関係	-----	141
3.8	グラウチングおよび試験湛水結果総括	-----	143

巻末資料 (CD-R)

1.	試験湛水結果データ一覧表 (サーチャージ水位時)	-----	添付資料-1
2.	貯水池水深と基礎排水量の関係 (サーチャージ水位時)	-----	添付資料-3
3.	貯水池水深と揚圧力の関係 (サーチャージ水位時)	-----	添付資料-15
4.	基礎排水ルジオン値算出資料	-----	添付資料-28